

2025 年 6 月 2 日

各 位

株式会社アルバイトタイムス
代表取締役社長 堀田 欣弘

誤送信によるメールアドレス流出に関する報告とお詫び

この度、本来「BCC」で送信すべき送信先メールアドレスを「TO」で送信したことにより、メールアドレスを送信先に漏洩させる事案が発生いたしました。

関係者の皆様に多大なご迷惑とご心配をおかけしましたことを、心より深くお詫び申し上げます。

1. 本件の概要

2025 年 5 月 30 日（金）18 時 02 分頃～18 時 04 分頃において、弊社 Web 請求システムを利用されているお客様に、新システムへの切り替えご案内メール（全 1809 件）をお送りする際に、本来「BCC」で送信すべきところ、誤って「TO」で送信したため、メールアドレスが送信先で閲覧できる状態が生じました。（ご案内メールに関しては、メールアプリより一斉送信ができないため 4 回に分けて送付しております。）

同メールに関しては、18 時 10 分頃、受信先のお客様より指摘が入り発覚したものであります。

なお、同メールにはメールアドレス（メールアドレスの表示方法により一部の方は、会社名や氏名等も含まれております）以外の住所、電話番号その他の個人情報に含まれておりません。

2. お客様への対応

メール受信者全員に対し、お詫びと当該メールの削除の依頼をメールいたしました。

3. 再発防止対策

今回、このような事態が発生しましたことを厳粛に受け止め、再発防止策を講じてまいります。

具体的には今回のような電子メールを一斉送信する際に、正しく「BCC」送信で設定されているか二重チェックを徹底いたします。また、誤送信を発生させない専用のメール送信システムの導入など物理的な対応を講じて参ります。更に、全従業員へ改めてメールアドレスを含む個人情報の重要性に対する意識向上と管理徹底を図ります。

今回の事態を厳粛に受け止め、皆様からのご信頼を回復できるよう、今後も情報管理体制の強化に取り組んでまいります。

重ねて、今回の情報漏洩に関しまして、深くお詫び申し上げます。

※本日（2025年6月2日）時点で、個人情報の漏えいに関し、個人情報保護委員会に報告を行っております。

以上

【本件に関するお問合せ】

株式会社アルバイトタイムス

個人情報保護管理者 真田 奈生子

p-info@atimes.co.jp